

授業科目 心理測定法

【担当教員名】 石本 豪	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	○

【概要・一般目標 : G10】

心理測定とは、「性格」や「感情」などといった心理的特性の測定に関する学問である。

この講義では心理測定の特徴を物理的性質の測定や巷にあふれるいわゆる「心理テスト」との対比を通じ概説する。

対象者の心理的特性の理解のために心理測定を用いる意義と限界について理解することが目標である。

【学習目標・行動目標 : SBO】

1. 心理測定の意義を述べることができる
2. 心理測定と物理的性質の測定の異同を説明できる
3. 測定における4つの尺度の特徴を説明できる
4. 心理測定の実際として性格検査を実施する
5. 心理測定の実際として精神物理学的測定法を実施する
6. 心理測定における「信頼性」「妥当性」の概念を説明できる

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	心理測定とは何か	1、2	講義
2	4つの尺度の特徴	3	講義
3	心理測定の実際 (TEG)	4	講義、演習
4	心理測定の実際 (NEO-PI-R)	4	講義、演習
5	精神物理学的測定法	5	講義、演習
6	測定の信頼性、妥当性	6	講義
7	心理尺度作成の基礎	6	講義
8	まとめ	1、2	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし。適宜プリントを配布する。			
参考書	言語聴覚士のための心理学	山田弘幸	医歯薬出版株式会社	2012・4,000円+税
その他の資料	講義時に指示する。			

【評価方法】 1 小テスト 2 定期試験（筆記） 以上 2 点で総合的に評価する	【履修上の留意点】 学生の積極的な授業参加を期待する
---	-------------------------------